

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	会議で月々の状況報告をしてモニタリングとしているが、介護計画との繋がりが希薄である。利用者の状態の維持、向上が図れるよう、介護計画と実践との連動を意識したうえでのモニタリングが望まれる。	介護計画を念頭に置いたモニタリングを行う。	モニタリング用紙を見直し新たに作成することで、定期的なモニタリングが介護計画に沿った形式で行えるようにする。	3ヶ月
2	36	トイレの便器が入口に向いているところがあり、介助時やほかの利用者が間違っ戸を開けた時などに恥ずかしい思いをされないような対策を期待する。	プライバシーの確保が行えるような環境づくりを行う。	暖簾など、危険性を十分に考慮したうえでプライバシーの確保・保護に努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。